



金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 301 号
一般社団法人 投資信託協会会員 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会会員

『ザ・シンプソンズ』に……学ぶ？



トニー・P・コニアリスはハリス・アソシエイツ社(以下、ハリス社といいます。)の共同出資者(パートナー)、共同会長、ポートフォリオ・マネジャー、米国株式アナリスト。現在、オークマーク・セレクト・ファンド(OAKLX)、オークマーク・グローバル・ファンド(OAKGX)、オークマーク・グローバル・セレクト・ファンド(OAKWX)の共同マネジャー。1999年に入社後、アソシエイト・アナリストとリサーチ・アソシエイトを務めた。ウィートン大学で学士号(1999年)、ノースウェスタン大学で経営学修士号(MBA)を取得(2005年)。

テレビは「脳を腐らせる」、とよく言われます。本当かどうかはともかく、ビジネスに役立つ真の知恵を、アニメ『ザ・シンプソンズ』の脚本家が提供してくれています。このアニメのオリジナル・クリエイターのひとりであるマイク・リースは、ウォール・ストリート・ジャーナル紙に、『ザ・シンプソンズ』のように成功する方法」と題した記事を寄せています(*)。リースはこのなかで、このアニメーションが30年近くにわたりユニークな成功をおさめ、今なおトップクラスのテレビ番組という地位を保っている4つの要因を語っています。全く異なる業界の話ではありますが、ハリス社が同様の年月にわたっておこなってきた投資アプローチとの類似点が、この記事には多数見いだされます。

(*)The Wall Street Journal, "How to Succeed like 'The Simpsons.'"

1. 誰もわれわれに指図しない

制作会社やテレビ局の幹部は、当初から『ザ・シンプソンズ』の脚本家たちの創作活動に口出ししないことになっていました。このおかげで脚本家たちは、視聴者を喜ばせる内容にするために、自由に冒険を試みることができたのです。ハリス社でも、独自の強い信念を持って長期的なバリュー投資プロセスを実施することは、ビジネス上の冒険です。そうすることで、長期的な税引き後利益を最大限にお客様にもたらし、お客様を喜ばせるという投資に努めることができるのです。親会社であるナティクシスとの独自の提携構造により、ハリス社は必要なだけの独立性を保ちながら、リサーチを原動力とする投資プロセスに集中し、お客様のことを考えたパフォーマンスを続けていくことができるのです。

2. 誰もが、自分の代わりはいくらでもいると思っている

番組の放映が始まって以来、『ザ・シンプソンズ』の脚本スタッフは少なくとも3回にわたって一新されましたが、それでも成功は続いています。創造的な成功をおさめられたのは、誰かひとりのおかげということではないのは明白です。実際、この番組には常にたくさんの脚本家が関わっています。ハリス社には42年の歴史がありますが、洞察に優れた経験豊かな投資スタッフの顔ぶれが、粛々と変更されたことが何度もあります。われわれの投資プロセスの原動力はリサーチであり、アナリストの仕事は、どんな場合でも新しい投資

アイデアを見つけて発展させることです。どのアナリストにも、独力で行う創造的な自由が与えられています。指針となるものは、(1)本質的価値に対して著しく安い株価、(2)一株当たりの価値向上への明白な道筋、(3)信頼に値する有能な経営陣、というハリス社の 3 つの投資哲学だけで、業種やセクター別に投資業務をおこなうわけではありません。このため、一定の業種やセクターに関してアイデアを見つけてきたり、情報に通じた見解を示したりするために、個人に頼り切るようなことはありません。

3. 全てはチームワーク

リースはこう言っています。「『ザ・シンプソンズ』の仕事の大半は、書くことではない——“書き直す”ことだ… “おおぜいの脚本家たち”の手によって」。チームからの提供情報に対処できない脚本家はやっていけません。ハリス社では、すべての投資アイデアのメリットについて、チームとして正式に議論をおこないます。脚本家ももっと笑いを取るためにジョークを書き換えていくのと同じように、ハリス社のアナリストのアイデアも、お客様の利益が最大限になるよう、試され、磨かれていきます。アナリストは、こうしたプロセスがアイデアの修正点を最小限に減らすためのものではなく、正しさを追求するためのものだと理解しています。こうしたチームベースのアプローチは、より質が高く耐久力のある成果を引きだしますが、誰にでもできることはありません。ハリス社で成功するために絶対に必要なのは、チームプレイヤーになれる能力です。

4. 快い退屈な仕事場

リースは冗談交じりに、脚本家の仕事場というものは、人々の想像する「騒々しい混乱の場」とはまるで違うと述べています。むしろそこは「内省的で勤勉な人々のいる」真面目なビジネス環境で、ドラマ性を求めて取材に来るメディアをがっかりさせるといいます。ハリス社のようなパフォーマンス重視の投資会社の仕事場も、あるいはだいぶゆがめられているかもしれません。『ビリオンズ』のような金融ドラマによれば、この業界には、自分を同僚よりも賢く見せるために怒鳴ったり威張り散らしたりする、派手な服装の自己中心的な厄介者ばかりがいるようです。われわれの仕事の服はバーニーズ・ニューヨークよりもギャップで買える服ですし、職場は騒々しいロッカールームよりも図書館に近いくらいです。従業員も互いに敬意を持って接することが求められています。だからといって、いつも意見を同じくせよというわけではありません。意見はつねに闘わせていますが、「快い退屈な」態度は保っています。

テレビがこんなにも役に立つとは、驚きですね。

以上

■当社がハリス・アソシエイツ社に運用を委託している各ファンドと、当社が米国で運用するオークマーク・ファンド・シリーズの投資哲学や基本的な運用方針等は共通のものです。当社では、当社が提供する各ファンドの運用内容をお客様がご理解頂くうえで有益と思われる情報を提供して参ります。

■投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元金が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)をよくご覧ください。

■投資信託に係る手数料等について

[ご投資頂くお客様には以下の費用をご負担いただきます。]

- 申込時に直接ご負担いただく費用 …… 申込手数料 上限 5.4% (税抜 5.0%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用 …… 信託財産留保額 上限 0.3%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
…………… 信託報酬 上限 1.998% (税抜 1.85%)
- その他の費用 …… 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。

詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率等につきましては、朝日ライフ アセットマネジメントが運用するすべての投資信託が徴収するそれぞれの費用のうち、最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

本資料は、朝日ライフ アセットマネジメントが、提携先であり、運用を委託しているハリス・アソシエイツ社がホームページに掲載した資料を、同社の情報提供を目的として、日本のお客様向けに日本語に翻訳したものです。したがって、特定の金融商品の勧誘を目的としたものではありません。本文中に特定のファンド、銘柄についてのコメントがある場合、当ファンド、銘柄についての投資の勧誘、助言や取引の推奨を行うものではありません。また、法令に基づく開示資料ではありません。十分な注意を払い翻訳しておりますが、英文と日本語の内容に相違が生じた場合には、英文が優先するものとします。なお、英文につきましては <http://www.harrisassoc.com> をご参照ください。資料の記載事項については資料作成時の執筆者の見解であり、将来予告なく変わることがあります。

1806105